

メルコ管理会計研究

Melco Journal of Management Accounting Research

第1号
2008

CONTENTS

- 巻頭言 「メルコ管理会計研究」の創刊に際して 上總 康行・牧 誠
- 巻頭論文 管理会計におけるケーススタディ研究の意義——澤邊 紀生・David J.Cooper・Wayne Morgan
- 論文 創業期におけるトヨタ自動車の生産体制と原価管理意識 前田 陽
- 現代の生産システムにおける管理会計 新井 康平
- 事業プログラムと製品開発プロジェクトのためのマネジメント・コントロール 金 宰煜
- の関係性の考察—PBSCフレームワーク構築のためのアプローチとして—
- 海外研究動向紹介
- 管理会計の定性的研究の動向について 藤岡 資正
- 機能実証主義と社会構築主義論争を中心として—
- 事例研究 セーレンの経営改革 足立 洋・篠原巨司馬
- 調査報告 日本企業のマネジメント・コントロール実態調査 京都大学経済学部 澤邊ゼミナール
- 東証一部上場企業と関西非上場企業の比較—
- 書評 辻 厚生『管理会計発達史論』および『改訂増補 管理会計発達史論』 足立 浩
- Chapman, C.S. ed. 2005. *Controlling Strategy: Management, Accounting, and Performance Measurement*. Oxford: Oxford University Press. 丸田 起大
- Northcott, D. 1998. *Capital Investment Decision-Making*. Thomson 堀井 悟志

メルコ管理会計研究 第1号 2008

Melco Journal of Management Accounting Research

CONTENTS

巻頭言	「メルコ管理会計研究」の創刊に際して……………	上總 康行・牧 誠	i
巻頭論文	管理会計におけるケーススタディ研究の意義…	澤邊 紀生・David J. Cooper・Wayne Morgan	3
論文	創業期におけるトヨタ自動車の生産体制と原価管理意識……………	前田 陽	21
	現代の生産システムにおける管理会計……………	新井 康平	33
	事業プログラムと製品開発プロジェクトのためのマネジメント・コントロール…	金 宰煜	47
	の関係性の考察—PBSC フレームワーク構築のためのアプローチとして—		
海外研究動向紹介			
	管理会計の定性的研究の動向について……………	藤岡 資正	59
	—機能実証主義と社会構築主義論争を中心として—		
事例研究	セーレンの経営改革……………	足立 洋・篠原巨司馬	73
調査報告	日本企業のマネジメント・コントロール実態調査……………	京都大学経済学部 澤邊ゼミナール	81
	—東証一部上場企業と関西非上場企業の比較—		
書評	辻 厚生『管理会計発達史論』および『改訂増補 管理会計発達史論』……………	足立 浩	95
	Chapman, C. S. ed. 2005. <i>Controlling Strategy: Management, Accounting, and Performance Measurement</i> . Oxford: Oxford University Press.	丸田 起大	101
	Northcott, D. 1998. <i>Capital Investment Decision-Making</i> . Thomson……………	堀井 悟志	107
	財団法人メルコ学術振興財団調査研究室 2007年度活動報告……………	澤邊 紀生	113
機関誌執筆要項……………	機関誌編集委員会	115	
編集後記……………	澤邊 紀生	119	

『メルコ管理会計研究』の創刊に際して

このたびメルコ学術振興財団は、管理会計学に関する最先端の研究成果をとりまとめた専門機関誌として『メルコ管理会計研究』をここにめでたく創刊できることになりました。本誌に投稿いただいた研究者の方々、編集委員会の皆様、企画・出版に関わっていただいた関係各位にまずは御礼を申し上げます。

当財団は、2007年3月16日、文部科学省の指導の下で、財団法人メルコ学術振興財団（財団本部：名古屋市中区）として設立されました。アメリカ管理会計学を日本へ導入・普及するというキャッチアップ戦略がほぼ終了した現時点において、日本の管理会計研究が、今後、世界に向けて日本独自の理論を提唱するという目標へ向けてその研究戦略を大きく転換することが必要であろうとの認識から、当財団は、かかる研究戦略を理解し積極的に推進していただける研究者に対して研究助成を行うために設立されました。この点を強く意識して、設立趣意書には、「当財団は、日本企業で実践されている管理会計実務（特に管理会計技法、管理会計システム、事業継承システム、それに関連する管理システム）を研究対象とし、その理論化を目指す研究に対する助成等を通じて、管理会計学の発展と普及、更にはわが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的としています」と明記されています。

財団設立に際しましては、株式会社メルコホールディングスの代表取締役社長であります牧誠氏、並びにメルコグループ各社から多額の資金を提供していただきました。財団を預かる理事長として、ここに牧社長並びにメルコグループに深甚の謝意を表する次第です。

『メルコ管理会計研究』には、研究助成を行いました研究者の研究成果のみならず、優れた管理会計実務に関する論文や実務家論文、外国研究者の論文等を掲載していく予定です。創刊したばかりではありますが、日本で管理会計研究を取り扱った唯一の専門機関誌ですので、将来的には、内容の高度化・多様化、レフェリー制のいっそうの充実、年複数回の発刊などを実現し、世界に向けて管理会計研究誌の最高峰を目指していきたいと考えております。今後とも関係各位のご理解とご協力をぜひお願いする次第です。

最後に、本誌の企画・編集にご尽力いただいた澤邊紀生教授（京都大学）、出版を引き受けていただいた京都大学学術出版会の加藤重樹理事長及び鈴木哲也編集長に深く感謝を申し上げます。

2008年2月4日

財団法人 メルコ学術振興財団
理事長 上 總 康 行
副理事長 牧 誠

『メルコ管理会計研究』第2号への投稿について

機関誌編集委員会

『メルコ管理会計研究』第2号への投稿希望者は、下記の要項を参照の上、委員長宛に原稿を送信してください。

- (1) 投稿資格 管理会計学の発展に貢献することを望む、研究者および実務家。
- (2) 原稿の言語 日本語または英語のいずれかとする。
- (3) 応募原稿 管理会計に関する論文で、未公開かつ他誌に投稿中でないものに限る。
- (4) 掲載の可否 機関誌編集委員会の委嘱するレフェリーの審査にもとづき、機関誌編集委員会が決定する。1論文あたりのレフェリーは原則として2人とする。
- (5) 著作権 掲載論文の著作権は、原則としてメルコ学術振興財団に帰属する。ただし、著作権に関する諸問題は、著者の責任において処理しなければならない。著者は自身の掲載論文を複製または転載することができる。ただし、その旨を委員長宛に届け出て、転載先には出典を明記しなければならない。
- (6) 原稿頁数等 応募原稿は、ワープロ（Microsoft Word が望ましい）による横書きで、A4 版用紙に1頁 41 文字× 33 行 = 1,353 文字を基準とする。原稿は、論題、氏名、所属、要旨、キーワード、本文、図・表、注、参考文献を含め、原則として刷り上り 11 頁以内とする。ただし、機関誌編集委員会が妥当と認めた場合には、制限頁数を超えることができる。なお、執筆要項の詳細については、本号の「機関誌執筆要項」を参照のこと。
- (7) 原稿の校正 採用原稿の執筆者校正は、原則として初校のみとする（内容変更は原則として認めない）。
- (8) 原稿受付期間 2008 年 11 月 4 日（火）から 2008 年 12 月 1 日（月）までとする。なお、『メルコ管理会計研究』第2号は、2009 年 3 月に発行する予定である。
- (9) 投稿方法 応募原稿は、委員長宛に向けて電子メールで送信する。
メールアドレス：sawabe@gsm.kyoto-u.ac.jp